

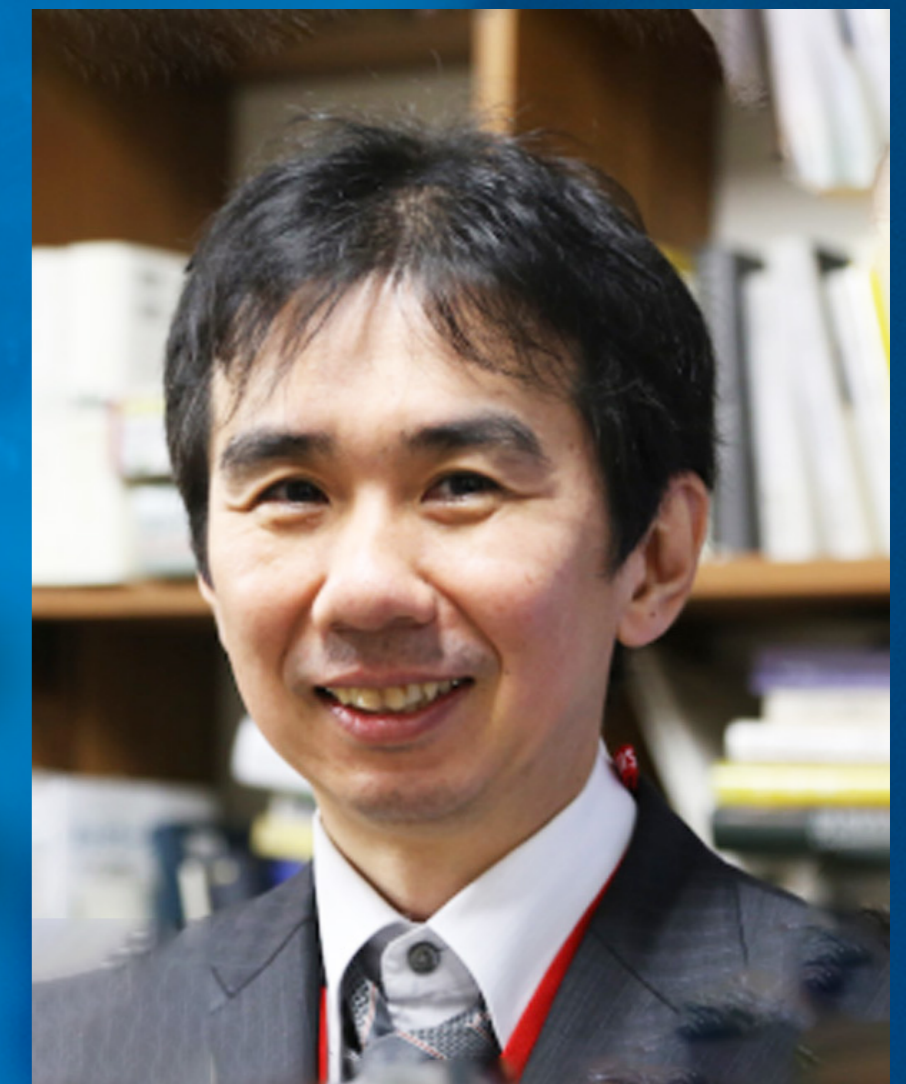
# 第7回 医学AIセミナー 特別レクチャー

## 生成AIの医療応用に向けて

講師

荒牧 英治

奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 教授



平成12年 京都大学総合人間学部基礎科学科卒業。平成17年 東京大学大学院情報理工系研究科 博士。同年、東京大学医学部附属病院特任助教、京都大学特任准教授を経て、令和2年より現職。

今、医療が変わりつつあります。電子カルテに集積される医療ビッグデータ、それを用いた人工知能による診断支援、さらには、スマートフォンやスマートスピーカーといった新たなデバイスからの患者情報など、様々な材料、技術が毎年のように登場しています。そして、昨年度、ChatGPTという誰にでも使える夢のようなシステムも登場しました。これらをどう医療に使っていくのか、まだ、可能性は膨大にあり、大きく世の中が変わろうとしています。しかし、忘れてはならないのは、どんなAIもデータをもとに動作するということです。そして、生成される多様なデータの相当な部分は自然言語文であり、今後もそれはただちに変わりそうにありません。つまり、医療データの利活用には、この自然言語文を扱う技術が必須となります。本講演では、カルテビッグデータを用いた診断支援を中心に、様々な医療テキスト応用の概要を俯瞰的に解説いたします。

日時

2023. 11.22 (水) 18:00 ~ 19:30

※入場開始時間(現地参加)：17:45

会場

オンライン(Zoom) / 東北大学医学部6号館 1階 講堂

※ハイブリッド開催。オンライン参加の定員は1000名、現地参加の定員は70名です。定員に達した場合は参加をお断りする場合がございます。

対象

東北大学医学AIセミナー生、北海道大学医療AI開発者養成プログラム生、岡山大学医療AI応用コース生、医療AI人材育成拠点プログラム関連校（東北大学、北海道大学、岡山大学、山形大学、福島県立医科大学、日本医科大学、北海道情報大学、北海道科学大学、徳島大学、香川大学、山口大学、鳥取大学、川崎医科大学）の学生・教員

申込

- ◆オンライン参加希望の場合：以下URLから参加登録してください。  
登録する際、**名の欄に所属(大学・企業名)**、**姓の欄にフルネーム**をご入力ください。  
[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_1jNu3EhGQbm\\_i7EYrGMedg](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_1jNu3EhGQbm_i7EYrGMedg)
- ◆現地参加希望の場合：以下Googleフォームから11/20(月)までにお申し込みください。  
※東北大学医学部6号館の場所は[こちら](#)でご確認ください。  
<https://forms.gle/3ZMqo4Z6PsggxBW59>



医療AI人材育成拠点プログラム  
Clinical AI Human Resources Development  
Program

主催：東北大学病院 Clinical AI 運営事務局